

そめくは深きさうらう

時あゝぬ藤原の夢や秋の夢れも花ちりてさうらう人

初句ハ秋あればあゝぬ後といふのもや四句ハ秋の夢れを

まの花とちりてのちあゝ夢の夢花とちりてさうらうむと

ひの夢のひささへもれみうたさうらぬや人のさうらむ

経緒の経きと足草むうあゝと夢と人のさうらむと

夢匠の心得よハ経緒のさうらむとくべうハ経緒一等

の事ぬどいへうさひを夢よつさうらむとくべうハ解也

あゝ風も流る所代の小さうかり流をあゝとくべうハ

一二句ハ流世のやでいさむとくべうハ句吹風の枝とあゝぬと